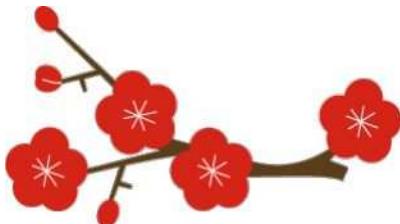


新春俳句大会の開催(ご案内) 参加者募集

- ★ 日時 令和8年2月13日(金) 9:30~12:00
- ★ 会場 横越地区公民館
- ★ 内容 持寄り五句と一句競泳を参加者の互選により順位を決定
- ★ 申込み 1月9日(金)17:00までに、所定の投区用紙に持寄り五句を添えて、横越地区公民館へお申込みください。
- ★ 持寄句題 「新年」「冬季雑詠」
- ★ 一句競詠句題 当日発表
- ★ 問い合わせ 横越地区公民館



昭和から
続く大会

横越文芸誌(冬号) 作品(俳句・短歌・川柳) 募集

- ◆ 応募数：1人5句(5首)まで
- ◆ 俳句のお題：冬季雑詠
- ◆ 応募締切：1月9日(金)
- ◆ 応募方法：はがき・封書・FAXで、原稿末尾に住所・氏名・俳号等(ある方)・電話番号を明記してご応募ください。
- ◆ あて先：横越地区公民館「文芸作品(俳句・短歌・川柳)」係

応募作品は、「横越文芸誌」として2月下旬ごろ発行します。横越地区公民館にありますので、ご自由にお持ち帰りください。

横越地区図書室 休室のお知らせ

蔵書点検に伴い、下記期間は休室となります。
期間中は返却とリクエスト受付のみ取り扱います。

●休室期間 令和8年 3月 2日(月) ~ 3月 6日(金)



【発行】新潟市横越地区公民館 〒950-0218 新潟市江南区いぶき野1-1-2】

- ▼ TEL 025-385-2043 FAX 025-385-4431 Mail yokogoshi.co@city.niigata.lg.jp
- ▼ 開館時間 月曜～土曜 9:00～21:30 日曜 9:00～17:30
- ▼ 休館日 第4月曜日(祝日の場合翌日) 年末年始(12/29～1/3)

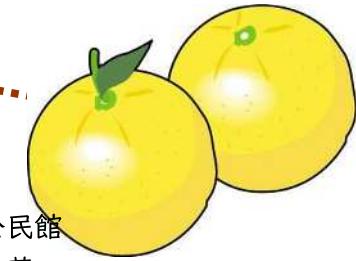
横風 たより



回覧

だいじょうぶ。

新潟市横越地区公民館
館長 山本 英二



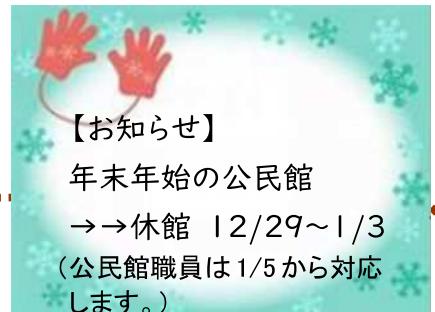
まもなく2025年が閉幕しようとしています。あっという間の1年で、「今年の初め何があった?」と聞かれても、「何があったかなあ～……」で終わる人もいるのではないでしょうか。時間の長さは変わらなくとも、時間の流れは変わっていくと感じるのは、生きている(年齢を重ねている)証拠なのかもしれません。

陸上100メートル走並みに、一気に駆け抜け抜けていた感がある2025年ですが、今年は万博しかしり、阪神タイガースしかりで、お祭り状態だったようで、万博が終っても虎フィーバーに突入し、人の交わりも途切れなかったようです。虎といえば、もう一つの寅、正式には車寅次郎の映画を見たことあるでしょうか。国民的映画の中で寅さんはいくつかの名言を残しています。その一つ『ほら、あ～生まれて来よかったですって思うことが何べんかあるだろう。そのためには人間生きてんじゃねえのか』。

生きづらい時代や社会を生きるという言葉を聞きます。便利すぎる生活を送りながらも、こどもからおとなまで、障がいのある人もない人も、どこかで生きづらさを感じたり、経験しているのではないでしょうか。日本は自己肯定感が低い国と言われていますが、車寅次郎は自己肯定感が高い稀少な人ではないかと思います。寅さんの言葉には“だいじょうぶ。おめえ 今日も生きてるじゃねえか”というメッセージが込められているような気がします。

当館の今年一年を振り返ると、こどもたちの利用が増えたようです。目的は何であれ、こどもの姿や声がある空間は居心地の良さを感じてしまいます。これからを生きるこどもたちが生きづらい社会を生きることになつても、激動の昭和を生きた寅さんの言葉を贈りたいなあ～と思います。

まもなく2026年が開幕します。穏やかな一年のなかで公民館へ……という日も見つけていただければ幸いです。良い年をお迎えください。



【お知らせ】
年末年始の公民館
→休館 12/29～1/3
(公民館職員は1/5から対応します。)



横越
テス
ト前
の頑
張り
る一
む

★いつ 1.29(木)～2.5(木)
月曜～金曜 13:00～17:30
土曜 9:00～17:30
日曜 9:00～17:00

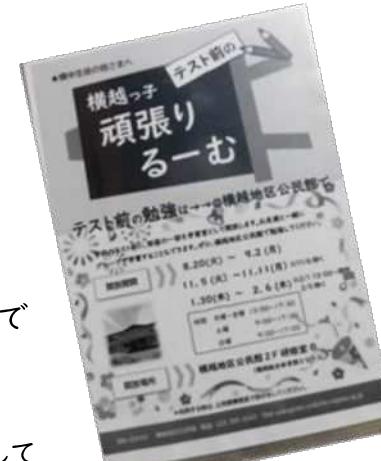
★どこで 横越地区公民館

★利用できる人 横越中学校の生徒さんほか

※横越中学校生徒の皆さんには、学校系由で
ご案内しています。

★利用方法 公民館事務室で受付をしてください。

※テスト前の頑張りるーむは、公民館の部屋の一部を学習室として
開放し、お友達と一緒にグループで学習することもできます



横越地区公民館で弾けるピアノは
グランドピアノではありません。

だれもが弾けるピアノ
冬季

★いつ 1月…10日(土) 24日(土) 28日(水)

2月… 4日(水) 14日(土) 22日(日)

じかん 9:00～17:15(1コマ75分)

★どこで 横越地区公民館多目的ホール

★弾けるピアノ アップライトピアノ(ヤマハ b121 ディアパッソ)

★申込み 電話、メール、Faxにて横越地区公民館へ。

※詳細は当館ホームページをご覧ください。

横越っ子に届ける人権たいむ(子ども編)@横越小学校

9月10日、横越小学校4年生を対象に「横越っ子に届ける人権たいむ(子ども編)」を行いました。当日は木村いほ子さん(公益財団法人 新潟県女性財団)が話し手となり、「ちがうけどおなじ おなじだけどちがう～ひとりひとりは大切な人」をテーマに、絵本を使しながら人権についてお話をしました。こどもたちからは「とてもわかりやすかった」「大切なことを話してくれた」「相手のことを考えてこうどうする」など、人権の大切を感じていました。

※横越っ子に届ける人権たいむでは、【●おとな編 横越小・中教職員と地域の皆さんによる意見交換 ●子ども編 横越小(4学年)・横越中(1学年)でのお話】を行いました。



(2)

ちょこっとおしゃべり vol5

スピーカー 田中 久子さん (学校支援ボランティア)

横越を支える人たちのお話を聞くシリーズ。5回目は学校支援ボランティア 田中久子さんです。

Q 学校と関わるきっかけは何でしたか。



息子が横越小学校6年生のとき PTA の役員をしてました。卒業式にこどもたちが 手づくりのものを胸につけて立派に巣立ってほしいという思いから、コサージュづくりを始めたのきっかけです。コサージュのおかげで、こどもが卒業しても学校に行ける時間ができ、32年間続けています。横越小学校の伝統のようなものです。

Q コサージュづくりに対するこどもたちの反応は。

おとな想いで始めたコサージュづくりも、今ではこどもたちが植え付け、栽培、摘花、染め液つくり、縫製まで関わっています。自分たちが関わることで、生まれ育った横越に愛着と誇りが持てるといいかなあと思います。コサージュだけでなく、いろんな形で地域の人が学校に関わることで、こどもを育む人の輪が広がることは素晴らしいことです。

Q 学校運営協議会委員もされているそうですが。

学校支援ボランティアが縁で、「横越小中学校区学校運営協議会委員になりませんか」とお声がけいただきました。会議では校長先生の想いや学校の様子にふれることができ、こどもの成長は家庭、学校、地域の力が大切なことを痛感しています。息子が卒業して30年以上経ちますが、ばあちゃんになっても学校へ行って活動できる時間を、これからも大事にしていきたいです。学校へ行き、こどもたちとふれる地域の人が増えるといいですね。



【コサージュづくりを教える田中さん】



(3)